

# 第7回一宮川流域治水協議会 (長柄町)

# 長柄町の5つのコンセプトに関する問題点

## ～農地の現状や地域的様々な課題～

### コンセプト

1. 貯める・地域活性
2. 貯める・既存施設再利用
3. 避難
4. 防災教育
5. 水害を契機とした地域活性



### 課題

1. 遊休・荒廃農地の利用
2. 耕作者の理解
3. 情報提供や情報収集
4. 教育体制や意識改革
5. 河川整備後の空間利用


### 千葉県

- ◆基本方針として**令和元年度と同程度の雨量**であっても河川整備、内水対策、土地利用で、**家屋等の浸水被害ゼロ**を目指す。
- ◆**一宮川第三調節池**建設

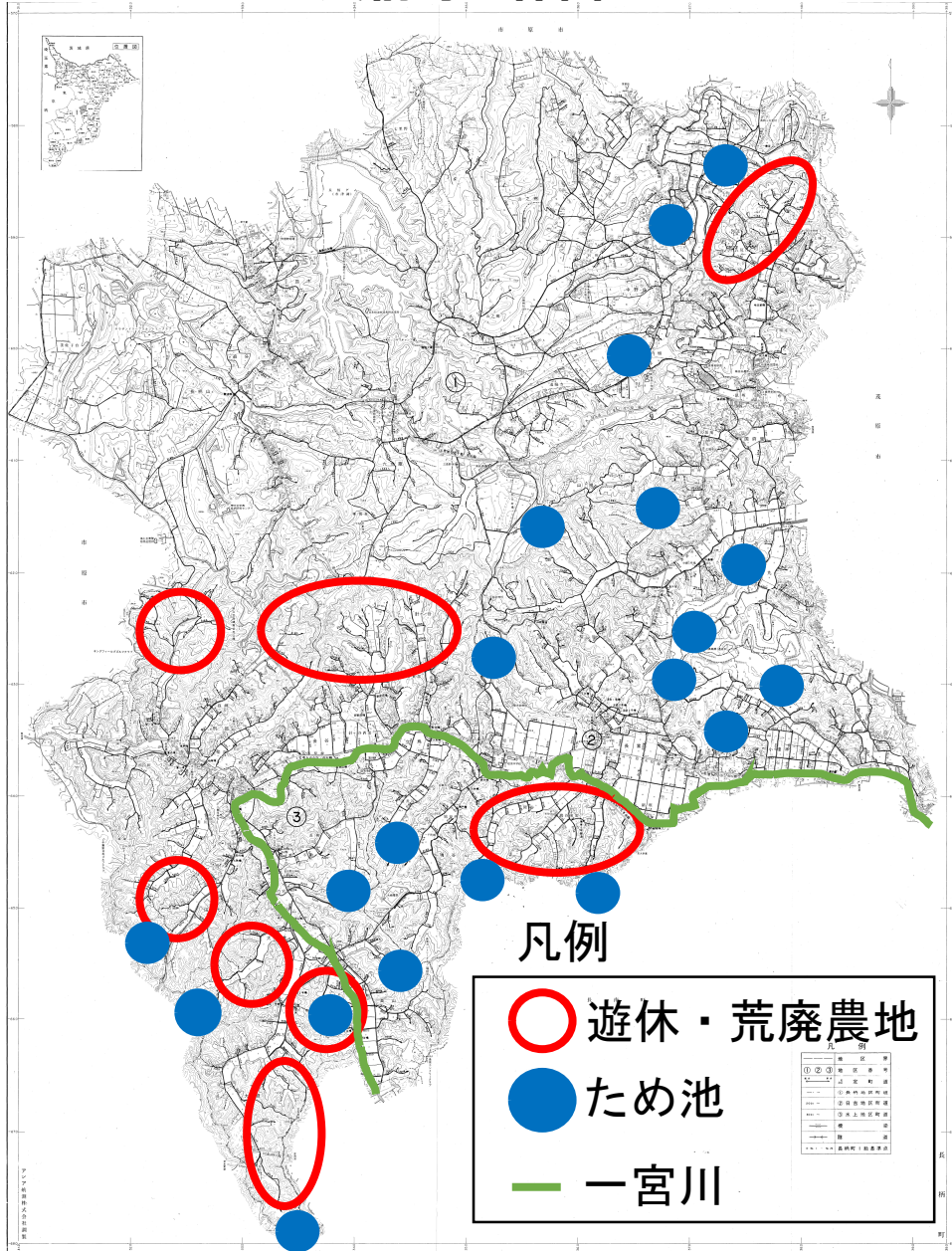
### 長柄町

- ◆千葉県の河川整備と違い永続していくため、無理せず**持続可能なもの**を目指す。
- ◆コンセプトの課題を掘り下げ、**流域治水の主体**は、**流域関係者全員**という意識をもつ。

### ◎その他

- ◆**特定都市河川指定**  
R5. 10. 1 (施行)  
  
窓口等で周知していく。
- ◆**流域治水**について千葉県と連携し、進めていく。

## 長柄町全体図



### 1. 貯める・地域活性

◆主要道路に隣接していない、谷津にある農地が、ターゲットであり課題。

### 2. 貯める・既存施設再利用

◆既設のため池の等の貯留容量の確保。

### 3. 避難

◆現状は目視により河川の水位を確認。周知は、防災無線による情報提供。

### 4. 防災教育

◆防災教育≠避難訓練  
災害発生 の理屈、命を守るための備えや知識及び実践。

### 5. 水害を契機とした地域活性

◆河川整備後の水辺や第三調節池  
維持管理費用や環境整備。



## 課題の抽出・整理